

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナガホリ

コード番号 8139 URL <http://www.nagahori.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長堀 慶太

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 笹岡 悠一

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

TEL 03-3832-8266

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	6,621	△19.5	114	△20.6	△8	—	△67	—
21年3月期第2四半期	8,221	—	143	—	23	—	△89	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△4.27	—
21年3月期第2四半期	△5.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	24,565	13,898	56.4	889.03
21年3月期	22,525	14,052	62.2	890.30

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 13,847百万円 21年3月期 14,011百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,100	6.5	540	458.0	330	—	180	—	11.56

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	16,773,376株	21年3月期	16,773,376株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,197,424株	21年3月期	1,035,013株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	15,685,286株	21年3月期第2四半期	15,873,288株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年5月15日発表の通期の連結業績予想は修正しておりません。
本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
実際の業績は今後様々な要因により予測数値と異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、景気は持ち直してきていますが、自立性に乏しく、依然として厳しい状況にあり、特に雇用状況は悪化しています。

当宝飾業界においても消費マインドの弱まり、さらには末端市場の縮小ならびに流通段階での仕入手控えにより、厳しい状況が続いております。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は6,621百万円（前年同期比19.5%減）、連結営業利益は114百万円（同20.6%減）、連結経常損失は8百万円、連結四半期純損失は67百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は24,565百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,040百万円増加いたしました。流動資産は17,141百万円となり、1,816百万円増加いたしました。

主な要因は、株式会社ニコロポーロが連結子会社に組み込まれたことによる棚卸資産の増加768百万円、受取手形・売掛金の増加474百万円です。有形固定資産は4,817百万円となり、60百万円増加いたしました。無形固定資産は106百万円となり、9百万円減少いたしました。投資その他の資産は2,500百万円となり173百万円増加いたしました。主な要因は、差入保証金の増加に伴うその他の投資の増加337百万円です。

第2四半期末の負債合計は10,667百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,194百万円増加いたしました。流動負債は9,833百万円となり、2,276百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金の増加1,711百万円、支払手形・買掛金の増加249百万円です。固定負債は833百万円となり、82百万円減少いたしました。

当第2四半期末の純資産は13,898百万円となり、153百万円減少いたしました。

（キャッシュ・フローについて）

当第2四半期末の現金および現金同等物は、以下に記載のキャッシュ・フローにより1,971百万円となり、前連結会計年度末に比べ422百万円増加いたしました。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果使用した資金は352百万円です。主な要因は売上債権の増加341百万円、退職給付及び役員退職慰労引当金の減少227百万円、棚卸資産の減少287百万円です。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により得られた資金は193百万円です。主な要因は保険積立金の解約収入190百万円です。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は582百万円です。主な要因は短期借入金の純増加額741百万円、配当金の支払額78百万円です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想については、平成21年5月15日に公表した業績予想と変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております

② 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり簿価切下げを行う方法によっております。

③ 繰延税金資産の回収可能性の判断

前年度末において使用した将来業績予測やタックス・プランニングを使用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,221,232	1,798,694
受取手形及び売掛金	2,129,265	1,654,481
商品及び製品	11,537,326	10,877,194
仕掛品	411,005	323,857
原材料及び貯蔵品	418,354	396,933
繰延税金資産	222,351	163,499
その他	244,746	160,358
貸倒引当金	△42,652	△49,822
流動資産合計	17,141,630	15,325,196
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,194,437	3,170,209
減価償却累計額	△2,044,729	△1,994,099
建物及び構築物(純額)	1,149,707	1,176,109
機械装置及び運搬具	1,473,167	1,473,147
減価償却累計額	△1,285,238	△1,260,916
機械装置及び運搬具(純額)	187,929	212,230
土地	3,169,446	3,179,658
その他	863,508	670,403
減価償却累計額	△552,828	△481,261
その他(純額)	310,679	189,141
有形固定資産合計	4,817,762	4,757,140
無形固定資産		
投資その他の資産	106,446	116,263
投資有価証券	651,028	719,808
長期貸付金	283,903	285,439
繰延税金資産	146,795	244,610
その他	1,886,718	1,548,773
貸倒引当金	△468,341	△472,182
投資その他の資産合計	2,500,105	2,326,449
固定資産合計	7,424,315	7,199,852
資産合計	24,565,945	22,525,048

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末
(平成21年9月30日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	833,435	583,778
短期借入金	8,115,230	6,404,000
1年内返済予定の長期借入金	16,981	14,983
1年内償還予定の社債	296,000	—
未払法人税等	44,876	17,247
賞与引当金	64,140	89,228
役員賞与引当金	9,300	12,348
その他	453,939	435,343
流動負債合計	9,833,904	7,556,928
固定負債		
社債	120,000	—
退職給付引当金	315,181	296,297
役員退職慰労引当金	143,115	386,176
再評価に係る繰延税金負債	64,903	64,903
その他	190,393	168,548
固定負債合計	833,594	915,925
負債合計	10,667,499	8,472,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	3,701,379	3,850,687
自己株式	△424,689	△390,555
株主資本合計	14,875,830	15,059,271
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△33,548	△46,032
繰延ヘッジ損益	△33,566	△36,517
土地再評価差額金	△961,280	△964,867
評価・換算差額等合計	△1,028,395	△1,047,417
少数株主持分	51,011	40,340
純資産合計	13,898,445	14,052,194
負債純資産合計	24,565,945	22,525,048

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	8,221,858	6,621,133
売上原価	5,408,021	4,044,370
売上総利益	2,813,837	2,576,762
販売費及び一般管理費	2,670,020	2,462,613
営業利益	143,816	114,149
営業外収益		
受取利息	1,951	2,631
受取配当金	8,816	8,644
投資有価証券売却益	799	798
負ののれん償却額	—	3,793
保険解約返戻金	16,264	—
その他	9,612	13,096
営業外収益合計	37,444	28,963
営業外費用		
支払利息	70,783	62,610
手形売却損	12,148	3,891
持分法による投資損失	25,618	30,631
為替差損	7,317	33,649
デリバティブ評価損	38,144	—
保険解約損	—	19,596
その他	3,426	1,645
営業外費用合計	157,438	152,025
経常利益	23,823	△8,912
特別利益		
固定資産売却益	9,946	5,894
貸倒引当金戻入額	—	11,490
特別利益合計	9,946	17,384
特別損失		
固定資産除売却損	—	5,630
投資有価証券評価損	71,123	—
たな卸資産評価損	15,778	—
店舗閉鎖損失	—	10,513
その他	696	—
特別損失合計	87,598	16,143
税金等調整前四半期純利益	△53,828	△7,671
法人税、住民税及び事業税	96,628	18,621
法人税等調整額	△65,420	30,064
法人税等合計	31,208	48,685
少数株主利益	4,692	10,671
四半期純利益	△89,728	△67,028

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	△53,828	△7,671
減価償却費	115,932	113,890
投資有価証券評価損益(△は益)	71,123	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,007	△12,921
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△77,874	△227,224
受取利息及び受取配当金	△10,767	△11,275
支払利息	70,783	62,610
持分法による投資損益(△は益)	25,618	30,631
固定資産売却損益(△は益)	△9,946	△5,894
売上債権の増減額(△は増加)	△308,760	△341,714
たな卸資産の増減額(△は増加)	△35,296	287,110
仕入債務の増減額(△は減少)	106,574	△108,970
その他	△3,356	△77,785
小計	△107,790	△299,214
利息及び配当金の受取額	10,800	11,275
利息の支払額	△72,903	△58,924
法人税等の支払額	4,528	△6,059
営業活動によるキャッシュ・フロー	△165,364	△352,922
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200,000	—
定期預金の払戻による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△50,452	△36,393
有形固定資産の売却による収入	12,649	19,738
無形固定資産の取得による支出	△56,655	△612
投資有価証券の取得による支出	△16,514	△1,289
投資有価証券の売却による収入	—	12,442
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△101,143
保険積立金の解約による収入	158,160	190,571
貸付金の回収による収入	1,600	1,415
その他	1,468	8,718
投資活動によるキャッシュ・フロー	△149,744	193,447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	295,000	741,230
長期借入金の返済による支出	△50,002	△18,002
社債の償還による支出	—	△28,000
自己株式の取得による支出	△608	△34,133
配当金の支払額	△79,371	△78,691
財務活動によるキャッシュ・フロー	165,017	582,403
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△390
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△150,090	422,537
現金及び現金同等物の期首残高	1,312,692	1,548,694
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,162,601	1,971,232

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

事業の種類として「宝飾事業」「不動産事業」及び「健康産業事業」に区分していますが、「宝飾事業」の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額に占める割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

	宝飾事業 (千円)	貸ビル事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	6,424,762	51,226	145,145	6,621,133	—	6,621,133
営業利益又は営業損失(△)	89,046	29,004	△3,901	114,149	—	114,149

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分の方法は、社内管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主要な製品

- (1) 宝飾事業・・・宝飾品全般
- (2) 貸ビル事業・・・保有不動産の賃貸業
- (3) その他の事業・・・当社経営の健康ランドの売上

3. なお、前第2四半期連結累計期間における「不動産事業」を当第2四半期連結累計期間より「貸ビル事業」に変更しておりますが、事業の内容については変更はありません。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な海外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）及び

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。